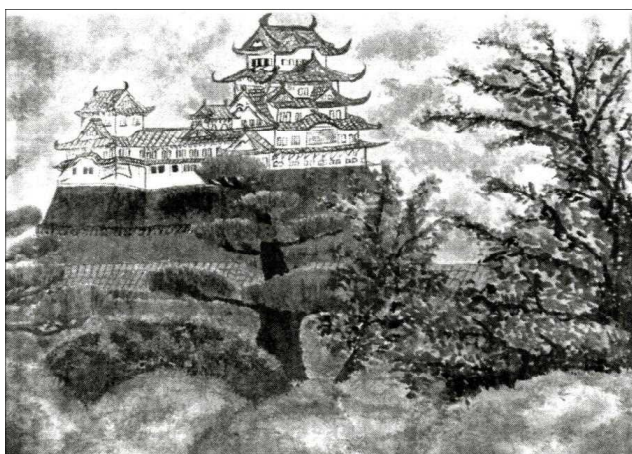


里庄町立 図書館ニュース



3年 山本 稜



3年 高垣 沢



3年 水谷 椰

絵 里庄中学校 児童生徒図画展 入賞作品より

第319号
令和元年12月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしくお願いいたします。

お知らせ

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？

自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

◎ 12月 特設展示（クリスマスの本展）

- 1日（日）こもれび作品展 ～1月10日（金） 10：00～18：00
ただし、日・祝日は、9：00～17：00
- 2日（月）
- 3日（火）休館日
- 4日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
- 5日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 6日（金）エルマーの工房 13：30～
- 7日（土）
- 8日（日）おはなし会 10：30～11：30
ちぎり絵教室「紙遊会」 10：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 9日（月）
- 10日（火）休館日
- 11日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
「ごみ減量化・リサイクル」ポスターコンクール、人権啓発パネル展
～26日（木） 10：00～18：00
ただし、日・祝日は、9：00～17：00、最終日は16：00まで
- 12日（木）
- 13日（金）エルマーの工房 13：30～
おはなし宅配便 西小2年 13：55～14：10
- 14日（土）おたのしみ会（クリスマス）14：00～15：30
おはなしトトロ 14：00～
- 15日（日）休館日
- 16日（月）
- 17日（火）休館日
- 18日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 19日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 20日（金）エルマーの工房 13：30～

21日(土) 清明研 13:00～
 22日(日)
 23日(月)
 24日(火) **休館日**
 25日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 26日(木)
 27日(金) エルマーの工房 13:30～
 28日(土) **月末整理休館日**
 29日(日) **年末休館日**
 30日(月) **年末休館日**
 31日(火) **年末休館日**

◎1月 特設展示(干支の本展)

1日(水) **年始休館日**
 2日(木) **年始休館日**
 3日(金) **年始休館日**
 4日(土)
 5日(日)
 6日(月)
 7日(火) **休館日**
 8日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
 9日(木)
 10日(金) エルマーの工房 13:30～
 11日(土) おはなしトトロ 14:00～
 12日(日) **おはなし会 10:30～11:30**
 ちぎり絵教室「紙遊会」 10:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
 13日(月)
 14日(火) **休館日**
 15日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
大原焼プロジェクト展 ～27日(月) 10:00～18:00
ただし、日・祝日は、9:00～17:00、最終日は16:00まで
 16日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
 17日(金) エルマーの工房 13:30～
 18日(土) **年賀状傑作展 ～26日(日) 10:00～18:00**
ただし、日・祝日は、9:00～17:00
 19日(日) **休館日**
 20日(月)
 21日(火) **休館日**
 おはなし宅配便 西小1年 13:55～14:10
 22日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 23日(木)
 24日(金) エルマーの工房 13:30～
 25日(土) おはなしトトロ 14:00～
 26日(日)
 27日(月)
 28日(火) **休館日**

29日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
30日(木)
31日(金) **月末整理休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 12月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 クリスマスの本展

◎こもれび作品展

期 日 12月1日(日)~1月10日(金) 10:00~18:00

場 所 2階 展示室 ただし、日・祝日は9:00~17:00

内 容 こもれびの作品を展示します。

◎おたのしみ会(クリスマス)

期 日 12月14日(土) 14:00~15:30

場 所 2階 視聴覚室

内 容 参加者全員にクリスマスプレゼントがあります。

◎特設コーナー 1月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 干支の本展

◎年賀状傑作展

期 日 1月18日(土)~26日(日) 10:00~18:00

場 所 2階 展示室 ただし、日・祝日は9:00~17:00

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30~

内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい

読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。おみやげ付き。

※おはなし会

日時 毎月 第2日曜日 10:30~11:30

内容 幼児・小学生~大人を対象に、テーマを決めて、読み聞かせ、本の紹介をします。おみやげ付き。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日時 第2・4 土曜日 14:00~

・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング
・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30~

・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00
- ・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13:30～15:30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月1回 13:00～ 2時間程度
- 会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
- 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内 新入会員募集中

◎英会話講座

- | | |
|------|--------------------------------------|
| 日時 | 毎週 水曜日 |
| 昼クラス | 13:00～14:30 |
| 夜クラス | 19:00～20:30 |
| 会場 | 昼クラス 図書館 2階 視聴覚室
夜クラス 福祉会館 2階 研修室 |
| 講師 | 昼クラス デボン先生
夜クラス ジョンソン先生 |

新着本の案内

10月中旬から11月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 児童書ブックガイド

▽幼年文学おすすめブックガイド 200 (大阪国際児童文学振興財団：評論社)

子どもの読みたい気持ちによりそったブックガイド。小学3年生ごろまでに読んであげられる、そして、子どもたちが自分でも読める幼年文学を、古典から新刊まで幅広く紹介。役立つコラム、キーワード索引も収録。

◎ 政治・行政

▽政治の絵本 (たかまつ なな：弘文堂)

日本の未来や政治をもっと気軽に、楽しく、考えてみませんか？ 民主主義や選挙、日本の課題などをカラーイラストとともに解説します。本書内で紹介するゲームで使用する切り取り式のカード付き。見返しにメッセージあり。

◎ 社会・時事

▽止まった刻(とき) (河北新報社報道部：岩波書店)

東日本大震災の津波で多くの児童・教職員が犠牲となった石巻市大川小学校。その

とき、何があったのか？ その責任はどこに？ いま、各地の学校でなされている取り組みとは？ 徹底検証する。

◎ 地球科学・気象

▽今の空から天気を予想できる本 (武田 康男：緑書房)

あっ、にゅうどう雲！ この後の天気は晴れ？ 雨？ 天気を予想するための観察アドバイスが満載。実際にあった天気の写真 89 例を見開きで掲載し、観察のポイントをわかりやすく示して、今後予想される天気の変化を解説する。

◎ 医学（一般）

▽もの忘れ・認知症が心配になったら読む本 (川 慶裕：池田書店)

もの忘れ・認知症が起こるしくみなどの基礎知識からチェック法、予防のための食生活や生活習慣、本人・家族の心構え、認知症の人に多くみられる行動の理由とその対応の仕方を解説。さまざまな介護サービスも紹介する。

◎ 日本の小説

▽巡礼の家 (天童 荒太：文藝春秋)

「帰る場所がありますか」 行き倒れた少女が、へんろ宿の女将に声をかけられ…。愛媛県の道後温泉の宿を舞台とした、魂の救済の物語。

▽私の家 (青山 七恵：集英社)

実家に戻ってきた娘、他人に親身な母、音信不通だった伯父、そして大叔母。すれ違いながらも、同じ家に暮らした記憶と小さな秘密に結び合わされて…。三代にわたる「家と私」の物語。

▽奔る男 (堂場 瞬一：中央公論新社)

五輪で3戦全敗。しかし走り続けた。日本初のオリンピック代表選手にして箱根駅伝の父、金栗四三。伝説のアスリートが3度のオリンピックで刻んだ不屈の軌跡を描く。

▽ロス男 (平岡 陽明：講談社)

40 歳で未婚のフリーランスのライター・吉井は、母を亡くしてから漠然とした喪失感を抱えていた。ある日再会した元同僚の「死ぬまでにしたいこと」リストの作成を手伝うが…。

▽生命式 (村田 沙耶香：河出書房新社)

人口が急激に減り、人類は滅びるのでは、という不安感が世界を支配する時代。死んだ人間を食べながら、男女が受精相手を探す「生命式」が行われ…。表題作をはじめ、著者自身がセレクトした“脳を揺さぶる”全 12 編を収録。

▽いもうと (赤川 次郎：新潮社)

大好きな姉に続いて母も亡くし、父は別の家庭へ。それでも強く歩んできた実加が直面する危険な恋、会社の一大プロジェクト、そして初めて会う<妹>…。大切な毎日に気づかせてくれる愛しい物語。「ふたり」の続編。

▽純、文学 (北野 武：河出書房新社)

小説家・北野武の圧倒的な才能が詰まった短篇集。売れない芸人のグチが身体に響くラップ小説「ホールド・ラップ」ほか、全 5 篇を収録する。

▽掌篇歳時記 秋冬 (西村 賢太、重松 清、町田 康、筒井 康隆、長野 まゆみ、柴崎 友香、山下 澄人、川上 弘美、藤野 千夜、松浦 寿輝：講談社)

乃東枯(なつかれくさかるる)、玄鳥去(つばめさる)、地始凍(ちはじめてこおる)…。西村賢太ら、12 人の作家の想像力で、「二十四節気七十二候」が現代の物語に生まれ変わった小説集。

▽源匠記 (矢野 隆：講談社)

両親を殺された被征服民の獲生は、復讐のために立ち上がることを決意する。波乱の時代の中で、仲間とともに一大勢力を築き上げていくが、友・転疾がもたらす驚愕の事実を前に、事態は風雲急を告げ…。日華融合ファンタジー。

▽夜はおしまい (島本 理生：講談社)

ミスコンで無遠慮に価値をつけられる私。お金のために愛人業をする私。夫とはセックスしたくない私…。秘密を抱える神父・金井のもとを訪れる4人の女性。逃げ道のない女という性を抉るように描く。

▽トリニティ、トリニティ、トリニティ（小林 エリカ：集英社）

オリンピックに沸く 2020 年夏の東京。「見えざるもの」の怒りを背負った者たちが立ち上がる。ノンストップ近未来長編。

▽みちづれの猫（唯川 恵：集英社）

実家の猫に死期が近いことを母親から知らされ、私は東京から金沢に向かうが…。「ミャアの通り道」をはじめ、猫に寄り添われ救われてきた女性たちを描く7編の短編集。

▽黄金列車（佐藤 亜紀：KADOKAWA）

大戦末期。ハンガリー大蔵省の役人バログは、敵軍迫る首都から国有財産の退避を命じられ、ユダヤ人の没収財産を積んだ「黄金列車」の運行に携わることになり…。

▽ひとり旅日和（秋川 滝美：KADOKAWA）

人見知りで要領の悪い日和は、気分転換にひとり旅へ。勇気を出して熱海に行ってみると、少しだけ自分の殻を破れた気がした。佐原、仙台、金沢、博多。少しずつ成長していく日和の姿に周囲の目も変わっていき…。

▽ザ・ロイヤルファミリー（早見 和真：新潮社）

成り上がった男が最後に求めたのは、馬主としての栄光。だが絶対王者が、望みを打ち砕く。誰もが言った。もう無理だ、と。しかし、夢は血とともに子へ継承され…。エンタメ巨編。

▽ショパンゾンビ・コンテスタント（町屋 良平：新潮社）

おれは音楽の、お前は文学のひかりを浴びて、腐ろう。ゾンビになろう。音大を中退したぼくは、魔法のようなピアノを奏でる同級生に恋をしていて…。才能と絶望と恋と友情をめぐる青春小説。

▽ファーストクラッシュ（山田 詠美：文藝春秋）

私の初恋は微笑ましいものなんかじゃなかった。母を亡くし、高見澤家で暮らすことになった少年に、三姉妹はそれぞれに心を奪われていく。プリズムのように輝き、胸を焼く記憶の欠片たち。

▽彼方のゴールド（大崎 梢：文藝春秋）

野球もサッカーも知らずスポーツ雑誌に配属された明日香。彼女には、ある競技に纏わる苦い思い出が…。スポーツの舞台裏に新米記者が飛び込む！ 雑誌現場のお仕事小説。

▽タスキメシ-箱根-（額賀 濤：小学館）

あの眞家早馬が「駅伝」の世界に戻ってきた！ 大学卒業後、いったんは就職した早馬は、弱小・紫峰大学駅伝部のアシスタントコーチとして、部員たちと箱根駅伝初出場を目指すことになり…。

◎ 歴史・時代小説

▽ナポレオン 3 転落篇（佐藤 賢一：集英社）

一代でフランス皇帝に上り詰めたナポレオンの一生を描く。3は、ヨーロッパの大半を支配した稀代の英雄の栄光と凋落を描く。

▽最果ての決闘者（逢坂 剛：中央公論新社）

頭部に被弾し、記憶を失った新選組副長・土方歳三は<内藤隼人>と名を変え、時枝ゆらとともに米国西部へと渡る。過酷な旅路、先住民との戦闘…絶え間なく襲い来る危機から愛する者を守るか。

▽怪談飯屋古狸（輪渡 颯介：講談社）

幽霊話をすれば無代になる怪しい飯屋「古狸」。怖い話は苦手なのに、看板娘のお悌と無代飯に釣られて古狸に入り浸る虎太は、死神が棲むという家に行く羽目に。「不運な男」虎太はそこで何を見た？ そして古狸の謎とは？

▽日照雨（志川 節子：新潮社）

離縁ののち縁結び屋を始めたおえんの元に、10 年間も行方不明の息子、友松が帰ってきた。彼には目印の珍しいホクロが確かにあった。だが、おえんにはこの子が友松と思えぬ何かがあり…。

▽潮待ちの宿（伊東 潤：文藝春秋）

口減らしのため備中の港町・笠岡の「真なべ屋」に連れてこられた志鶴。懸命に働きながら己の人生を見つめる志鶴の成長と、彼女の目を通して幕末から明治にかけての時代を描く連作集。

▽十三の海鳴り（安部 龍太郎：集英社）

幕府に従うか、朝廷につくか。鎌倉末期の奥州、蝦夷。身の丈六尺三寸の青年・安藤新九郎がアイヌと力を合わせ切り拓く、真に進むべき道とは…。安部版「太平記」シリーズ。

▽本意に非ず（上田 秀人：文藝春秋）

主を討った明智光秀、極悪の者と忌み嫌われた松永久秀、父を死なせ弟を殺した伊達政宗。歴史の流れの中で、理想や志と裏腹な決意をせねばならなかった男たちの、後悔と無念の人生を描く。

◎ **推理・ミステリー**

▽ベーシックインカム（井上 真偽：集英社）

妻の突然の失踪の理由を探るため、夫は妻がハマっていた VR の世界へ…。「もう一度、君と」をはじめ、近未来に実現可能と言われる技術を織り込んだ SF ミステリー短編集。

▽時を壊した彼女（古野 まほろ：講談社）

部活仲間 5 人が謎の爆発に襲われ、部長が亡くなる。未来から来た少女 2 人が、タイムマシンを爆発させてしまったのだ。部長の死をなかったことにすべく、彼らは過去を書き換えようとするが…。タイムリープ×本格ミステリー。

▽ツナグ（辻村 深月：新潮社）

一生に一度だけの死者との再会を叶える使者「ツナグ」。祖母から役目を引き継いで 7 年。歩美の元には、亡き人との面会を望む人々が、誰にも言えぬ想いを胸に秘めて訪れる…。

▽殺し屋、続けてます。（石持 浅海：文藝春秋）

副業で殺し屋をしている経営コンサルタント・富澤允に商売敵が。それは、女手ひとつで娘を育てる女性で…。「殺し屋、やってます。」に続く、殺し屋が解く日常の謎シリーズ第 2 弾。

▽カエルの小指（道尾 秀介：講談社）

詐欺師から足を洗い、実演販売士として生きる道を選んだ武沢竹夫。しかし謎めいた中学生・キョウがとんでもない依頼とともに現れたことで、ふたたびペテンの世界に戻ることに…。

▽賞金稼ぎスリーサム!（川瀬 七緒：小学館）

元刑事の薙下のもとへ、ある放火殺人の調査依頼が舞い込んだ。事件には多額の報奨金がかけているという。薙下は世代も性格も考え方も異なる 2 人と組んで、調査に乗り出すが…。

▽スワン（呉 勝浩：KADOKAWA）

ショッピングモールで起きた無差別銃撃事件。事件の渦中にいながら生き残った少女、いずみのもとに、ある日招待状が届く。生存者たちを集めた“お茶会”、その目的は？

▽目を見て話せない（似鳥 鶏：KADOKAWA）

大学入学早々、友達作りに出遅れ、落ち込んでいるコミュ障の藤村京は、教室で高級な傘の忘れ物を発見する。人に話しかけられない藤村は推理だけで傘の持ち主探しをするが…。

◎ エッセイ

▽べらぼうくん (万城目 学：文藝春秋)

「水たまりをのぞいたら、そこに映っていたのは青い空だった」川べりを俯き歩く万城目青年は、いかにして作家としての芽を育てたか。万城目ワールド誕生前夜を描く青春記。

▽84歳の母さんがぼくに教えてくれた大事なこと (辻 仁成：KADOKAWA)

ひとなり。生きたらよか。今日も精一杯生きたらよか。誰はばかりことなく生きたらよか…。辻仁成が自身と母の半生とともに母の人生訓を綴る。生きる力となる優しく強い珠玉の言葉が満載。

▽希望という名のアナログ日記 (角田 光代：小学館)

角田光代のエッセイ集。半生を振り返る回想から、愛してやまない忌野清志郎論、シャネル No5 のドキュメント、そして、恋愛と結婚、美味しい旅の記憶までを鮮やかに描く。ほか、短篇「それぞれのウィーン」も収録。

▽倒れるときは前のめり ふたたび (有川 ひろ：KADOKAWA)

ペンネーム変更にもつながった日々への感謝、「コロボックル」ほか愛する本たちへの想い、ネット時代の言葉について綴った作家・有川ひろ(有川浩)のエッセイ集第2弾。小説「サマーフェスタ」「彼女の本棚」も収録。

◎ 手記・ルポタージュ

▽介護のうしろから「がん」が来た！ (篠田 節子：集英社)

認知症の母を介護し二十余年。母が施設へ入所し、一息つけると思いきや、今度は自分が乳がん…。ユーモア溢れる筆致で綴る、闘病&介護エッセイ。乳房再建医との対談も収録。

こどもの本

◎ 日本の作品

▽しあわせなハリネズミ (藤野 恵美：講談社)

思ったとおりのことを言うハリネズミ。背中ハリだけでなく、言葉もちくちくしています。そんなハリネズミが、「食べられないし、役にも立たない」どろだんごを作っているもぐらと出会い…。

▽今、空に翼広げて (山本 悦子：講談社)

同じ通学班の小5の真紀に子犬のように懐いている小1のつばさ。真紀は、つばさが同級生に「どろぼう」と呼ばれているのを聞き…。1年生から6年生までの個性豊かな6人の通学班の物語。

▽あした、また学校で (工藤 純子：講談社)

小学校6年生の一将が感じたもやもやをきっかけに、一将たちは「学校は、だれのものなのか?」というクエッションに突き当たることになりました。彼らは、この答えにたどり着くことができるのでしょうか。

◎ 外国の作品

▽希望の図書館 (リサ・クライン・ランサム：ポプラ社)

新しく越してきたシカゴの町で、大きな図書館をみつけたラングストン。そこで、自分と同じ名前の詩人が書いた本と出会い…。読書の喜びを通じて、小さな自信と生きる勇気を手に入れていく少年の物語。

◎ ホラー・怪談・こわい話

▽鬼遊び 3 (廣嶋 玲子：小峰書店)

ドクロの月が出た夜は、鬼が友だちさがしてる。秋の実りをあげるから、ずっといっしょにいておくれ…。知らずに鬼をよびよせてしまった子どもたちに訪れる「恐怖」を描く連作短編集。

◎ 日本の絵本

▽きらいきらい！（武田 美穂：童心社）

きらいなもの、なーに？わたしは、にんじん。ぼくは、おさかな。ぼくは、おにく。でも、でもね、大人になったらきっと…。子どもたちにとって重大な「好ききらい」の問題を、楽しくあたたかく描いた絵本。

▽おおゆき（加藤 休ミ：鈴木出版）

ゆうきとだいきは雪国に住んでいます。今年もたくさんの雪が降りました。大みそかの朝、ゆうきたちの家の前の国道で、多くの車が動けなくなっていました。ゆうきたちも町の人たちも、困っている人たちを助けはじめ…。

▽図書館のふしぎな時間（たしろ ちさと：玉川大学出版部）

おかあさんと国際子ども図書館へやってきたゆりかのまえに、イギリスの古い本のなかに住んでいる、「すこしはものしり」という妖精が現れ…。妖精の案内で、ふしぎな図書館めぐりがはじまります。

▽「へてかへねかめ」おふろでね（ましま せつこ：童心社）

夕ごはんのとき、家族にその日のできごとを話すそうた。今日は大好きなじいちゃんとおふろに入ります。「へてかへねかめ…」は、昔からある言葉。じいちゃんとおふろで3回となえたら、体も心もぽっかぽか！

▽かがみとチョコリ（及川 賢治：講談社）

築 105 年になる家の広間には、壁いっぱいの大きな鏡があります。その家に越してきたわかい夫婦の間に、チョコリという名前のあかちゃんが生まれました。鏡はチョコリが成長し、恋をし、大人になるまでを見守り…。

▽くいしんぼうのサンタクロース（中川 貴雄：教育画劇）

食欲の秋。山に出かけていったサンタさんは、豊かな山の幸に大喜び。ところが道に迷って、お家に帰れなくなってしまい…。サンタさんとトナカイのルドルフのかけあいが楽しい、ワイドページ付きのしかけ絵本。

▽リュックをしょって（村上 康成：絵本塾出版）

モリオとお父さんは、カッパ山の頂上をめざして山登り。でこぼこ道を歩いていくと、いろいろな生き物がいたり、まつぼっくりや葉っぱが落ちていたりします…。リュックをしょって出かけたくなる絵本。

◎ 外国の絵本

▽ムーミントロールと金のはっぱ（トーベ・ヤンソン：徳間書店）

秋祭りの日。キイチゴを摘んでいたムーミントロールとスニフは、金色のはっぱを見つけ…。大好きな人たちに、素敵なおもてなしをプレゼントしたいと思う、やさしい気持ちを描いたムーミン谷の秋の絵本。

▽やぎのグッドウィン（ドン・フリーマン：福音館書店）

やぎのグッドウィンは、おいしいごみをくちゃくちゃかむのが大好き！ところが、それが思いがけない騒動を引き起こし…。著者が若いころに、じっさいに遭遇したやぎとの楽しい思い出をモチーフに描いた絵本。

▽フォックスさんのにわ（ブライアン・リーズ：評論社）

フォックスさんと犬はいつもいっしょ。遊ぶのも、食べるのも、眠るのも。いちばんのお気に入り、畑仕事。でもある日、悲しいことが起きて…。悲しみ、友情、希望、そして自然の力をゆたかにうたいあげる絵本。

利用案内

開館時間

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月1日～7日)・年度末整理(3月30日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



里庄町立図書館キャラクター

里庄町キャラクター

ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース

No. 319 2019. 12. 1

岡山県瀬口郡里庄町里見2621

電話 0865-64-6016